

ヘルパーステーション

記録の書き方研修



当ステーションでは「ラインワークス」を導入し、ご利用者宅で支援を行った際にスマホを使って支援記録を入力しています。

導入から3年が経ち、ヘルパーに記録についてアンケートを行った所、「詳細を報告しようと文章が長くなる」「報告の必要・不要の判断が難しい。」等、報告や情報の共有の大切さを理解しているからこそその悩みが多く、記録の作成を負担に感じている声もありました。そこで...

支援記録作成の負担軽減や効率化を図るため研修を行いました。

課題や問題点を共有し、例文を交えながら「ケアプランや支援内容に基づいたことを客観的に」、「日時・支援内容・様子など順序を決めて書く」など無駄のない文書を作成するポイントを伝えました。

研修後は、ヘルパーから「記録や報告についての意識が変わった」「記録するポイントを押さえて支援を行うことで、以前よりも適切な内容を記録できるようになった。」との声がありました。記録の省力化や質も上がり、研修の成果を感じています。



今後もヘルパーに対して適切な研修や指導を行い、ご利用者の皆様へ質の高いサービスを提供していきます。

居宅・包括

秋は風邪やインフルエンザが流行する季節です。高齢者の方は免疫力が低下しているため、感染予防に気をつけましょう。以下のような対策をおすすめします。

手洗いやうがいを
こまめに行う

マスクを着用する

人混みを避ける

バランスの良い
食事をする

十分な睡眠をとる

適度な運動をする

これらの対策は、風邪やインフルエンザだけでなく、新型コロナウイルスの感染予防にも有効です。健康に気を配り、快適な秋をお過ごしください。



その他

ケアタウン成増に対するご意見、ご要望などありましたらお気軽にお声をかけてください。ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

次号は1月上旬発行予定です。どうぞ楽しみに！

▶ <https://misono-fukushikai.or.jp>

ブログやInstagramも随時更新しています。是非ホームページよりご覧ください。

ケアタウン成増
Instagram



たんぽぽ通信の
バックナンバーはこちら



ケアタウン成増
ホームページ



たんぽぽ通信

令和5年10月発行 第63号

社会福祉法人みその福祉会 ケアタウン成増
「ここに来れば笑顔に成増(なります)！」



敬老の日を迎えるにあたり

記念品「刻印入りどら焼き」

社会福祉法人みその福祉会 理事長 坂本 寛

新型コロナウイルス感染症が第5類に変更されて初めて敬老の日を迎えました。総務省が発表した人口推計によりますと80歳以上の高齢者の割合が初めて10%を超えたものの、65歳以上の高齢者では昨年と比べ1万人減り、比較可能な1950年以降で始めて減少しました。一方で出生率が減っていることなどから、総人口に対する高齢者の割合は29.1%で過去最高となりました。

当法人の特別養護老人ホームでは9月10日に節目の年を迎えられたご利用者には対面にて敬老会を、それに併せて全家族を対象とした家族会をデイサービスセンターにて開催しました。敬老会では職員からご長寿に対してお祝いを申し上げ、コロナ禍となって初めての対面による家族会では、施設から過去のクラスター発生等、コロナ禍におけるご利用者の状況を報告し、その後、施設運営に関わる質疑応答を行いました。デイサービスでは9月18日の敬老の日から1週間かけてご利用者と職員にてお祝いをしました。

9月21日は「世界アルツハイマーデー」です。私ども介護事業所として認知症の有無にかかわらず、高齢の方々が地域にて安心して暮らせるための環境づくりを行うことが使命であると考えています。

ご関係の皆様にはこれからもご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

ケアタウン成増敬老会を行いました(サービス&特養)

サービス

サービスでは9月18日敬老の日に式典を行いました。在宅サービス課永井課長より、お祝いの言葉、並びに記念品(どら焼き)と賀寿の皆様写真入り色紙を贈呈させていただきました。式典の後は皆様とゲームをして楽しみました。ゲームの賞品は「長寿」にちなむ「祝い亀のストラップ」です。「何事にも良いご縁(5円)がありますように」と職員が心を込めて作りました。

ケアタウン成増にいらっしゃるご利用者の皆様が、健康に楽しく過ごしていただけるよう、これからも職員一同努力していきたいと思っております!



特別養護老人ホーム

特養では、9月10日に賀寿者のご家族をご招待して式典を開催しました。対面式の敬老会は令和元年が最後だったので、人数を制限した開催ではありますが、久しぶりにご利用者様とご家族様が顔を合わせた行事を行うことができ嬉しく思っています。理事長よりお祝いの言葉をいただき、賀寿の方への色紙、ご利用者全員にどら焼きをプレゼントさせていただきました。ご利用者代表として最高齢(99歳)の方に挨拶をしていただきました。また、賀寿者以外の方は、中継を繋いで2階3階の各フロアで参加をしていただきました。



サービス

夏まつり 2023

新型コロナウイルスが5類となり、8月のサービスイベントでは「盆踊り」や「スイカ割大会」、そして「夏祭り 2023」を盛大に行いました。いたばし夏ボラの学生ボランティアさんにも参加いただき、盆踊りから開始。ご利用者様も「金魚すくい」「くじ引き」「的あて」など、フロア中を動き回って笑顔で参加されていました。デイフロアから廊下に出て、ロビーの会場では「かき氷」を味わうこともでき、「楽しかった〜!」と笑い声に包まれる楽しい催しとなりました。



外食レク

コロナも5類対応となり制限も緩和されてきましたので、お誕生日を迎えた方々をお祝いするために少し豪華な外食に出かけてきました。皆様思い思いにご自分の食べたいものを注文されて、ステーキや鰻、天ぷらの盛り合わせ、お酒を楽しまれる方もいらっしゃいました。皆さん笑顔で、食も普段より進まれているように思いました。

外食に出かけるのは久しぶりだろうと思い、過去の写真を見返してみると令和元年12月が最後で、なんと3年半ぶりでした。皆様に喜んでいただけるイベントがやっと戻ってきました。色々な企画を少しずつ再開していきたいと思っております。



納涼会

8月23日(水)午前(2階)と午後(3階)に分かれて「納涼会」を行いました。「金魚すくい」「ヨーヨー釣り」「輪投げ」と3つのゲームを楽しんでいただきました。真剣な表情でゲームに参加されたり、成功すると笑顔が見られたりなど皆様とても楽しまれていらっしゃいました。

